省エネ お助け隊

一般社団法人銀座環境会議

支援対象地域：千葉県

特徴と得意領域（対応可能な再エネ支援：太陽光 太陽熱　風力　バイオマス　水力）

環境保全団体として、松戸市や柏市を中心に市民発電所の設置や、SDGsへの取組みのコンサルティングなどを展開。その一環として、省エネ診断受診を提案してきており、補助金獲得も含めた省エネ支援事例を有する。「一般社団法人エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」（以下、エネ経会議）の一員として、同会専門家のバックアップを受け、千葉県全域で運営面、技術面において高いサービスを提供することが可能。

➢ 過年度事業参加実績：令和5年度事業にて初参加

代表挨拶（事業参加の目的）

松戸市に拠点を置く弊会は、省エネお助け隊として、東葛地域を中心に千葉県の中小企業等の省エネルギー取り組みを支援する。

事業体制としては、エネ経会議のバックアップを受け、技術士、エネルギー管理士等、省エネ診断から省エネ対策、効果検証等に携わった経験豊かな外部専門家9名、また、公認会計士、税理士、社会保険労務士からなる3名の経営改善専門家を擁する。

これまでの創エネ、畜エネに関わる活動に加え、この省エネ活動を通じて、地域から信頼して頂けるエネルギーの相談窓口となる事を目指す。

代表理事　平野将人

➢ 自社省エネ事業事例

障がい者生活介護施設の屋根に市民発電所を設置

松戸市初の市民発電所の設置が新聞等に取り上げられたことを受けて、新たな施設を建設予定だった社会福祉法人より、「エネルギーコストを削減したい」「環境保全に貢献したい」「地域に愛される施設にしたい」という3つの観点から相談があり、第3者PPAによる太陽光発電設備導入を提案。資金調達も支援した。その後同法人の別施設の太陽光発電設備及び蓄電池導入並びに補助金活用も支援した。

エネルギーコスト 39万円/年 削減

柏そらぴか発電所第1号

事業者概要

- 電話番号：050-3595-1833
- 受付時間：9:00～17:00（土日祝含む）
- E-MAIL　：mhirano@ginzakankyokaigi.net
- 担当者名：平野、岡本

2019年に都市生活者のライフスタイルの変革を目指す市民団体として設立。2022年よりエネ経会議との連携で、支援先に省エネお助け隊事業の紹介を開始。今般の事業参加に至る。

市民発電所の設置を中心に、エネルギーの地産地消、安心なまちづくりにつながる環境保全活動を行っている。2021年千葉日報地域きずな賞受賞

➢ 事業活用可能ネットワーク

《自治体》

✓ 千葉県 環境生活部 温暖化対策推進課
✓ 松戸市 環境部 環境政策課

《その他関連団体》

✓ リネットちば(自然エネルギーを広めるネットワークちば)

➢ 省エネ関連事業

《市民発電所事業》

✓ 21年、松戸市初の市民発電所を市民参加の第3者PPAで設置
✓ 22年、柏市初の市民発電所を市民参加の第3者PPAで設置
現在、それぞれ第2号の設置準備中

《SDGs普及活動》

✓ 行政や教育機関、民間企業等にSDGsセミナー/研修を40回以上実施し、脱炭素/省エネについても提案
✓ 中小企業のSDGsの取組みのコンサルティングの中で、省エネ診断他脱炭素/省エネについても提案

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、省エネお助け隊ポータル　または https://www.shoene-portal.jp/